

広報ふじかわで 富士川町の歴史を 振り返ろう！



昭和33年7月に創刊号が発行されてから、「広報ふじかわ」も今月号でついに最終号を迎えました。創刊から半世紀、町民の皆様への行政情報や町の話、また町の移りゆく姿を伝えてまいりました。これまでの紙面から、富士川町の歴史を振り返ります。



富士川町長 坪内伸浩

長い間ご愛読いただきました「広報ふじかわ」も最終号となりました。五十年間にわたり、町民の皆様と行政を結ぶ大きな役割を担ってまいりました。この間、皆様から多くのご指導、ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

広報の歩みは、私の歩んできた道と重複し、感慨深いものがございます。

昭和五十年四月に初当選以来、六期十八年を越える町議会議員として、また、平成十年六月より、三期十年間町長として、行政に携わってまいりました。

スポーツは大好きで、河川敷スポーツ広場、総合体育館の建設には力を入れました。平成十五年の国体・成年男子バレーボ

ール大会はつい昨日のように思い出されます。

共立蒲原総合病院を富士川町に誘致し、医療の充実を図りました。現在、病院管理者として困難に立ち向かっておりますが、合併後の存続も決まりホッとしております。

ふじかわ夏まつりやキウイマラソンも年々盛んになり、富士市になっても継続されます。

富士川身延線は既に、全線改良が終わり、松野地区の発展に寄与し、道の駅富士川楽座も好評で、多くの人が交流しております。スマートICの完成も来年度中に予定されています。

このように、富士川町は大きく発展してきましたが、行政圏の枠組みの変化に合わせ、十一月一日に新しい富士市として生まれ変わります。

今まで以上に私たちのふるさとに愛着を持ち、富士川の豊かな自然を生かし、歴史文化を尊び、多くの人々が行き交う地域にしていきましょう。

長年ありがとうございました。

111号 (S44.9.24発行)

岩淵駅は明治22年2月1日に営業を開始した。岩淵駅の乗降客数は、開業当初1日平均208人から、昭和34年には6,307人にもなった。

町政施行70周年に新駅舎富士川駅の完成を目指し、昭和43年に岩淵駅舎の改築を着工し、岩淵駅舎として80年の歴史に幕を閉じた。



1号 (創刊号 S33.7.1発行)



182号 (S51.4.20発行)

昭和51年4月、明治34年に富士川村から富士川町に町制がしかれてから75年にあたることから、これを記念して、第一小学校体育館で町制施行75周年記念式典が行われた。

この年には、町民の皆さんが待ち望んでいた軟式野球2面、ソフトボール4面、サッカーなら2面同時にプレー出来る、広さ3畝にもなるスポーツ広場が、富士川河川敷に完成した。

251号 (S57.6.21発行)

昭和30年10月に旧蒲原町に共立蒲原総合病院が開院したが、建物の老朽化や耐震化、医療の高度化への対応といった問題が持ち上った。現在の場所に移転改築が決まり、昭和58年4月の開院を目指し建設工事が進められた。

設計には、安全性の高い建物、導線のわかりやすい建物、省エネ・省力化をはかった建物、環境を考えた建物、成長可能な建物の5つの特色を盛り込んだ。診療科目は、内科、産婦人科、小児科、外科など11科を開設した。車社会への対応に、150台収容の駐車場も併せて建設された。





366号 (H4.1.5発行)

昭和54年に工事が着手され主要地方道富士川身延線松野工区(延長2,381.8m)が、13年の歳月と26.9億円の事業費をかけて、平成3年12月12日に開通した。

開通前は、松野地区に河川敷ダンプ専用道路がないため1日に大型ダンプ4,000~5,000台が通行するなどの交通公害に松野住民は悩まされていた。県道バイパス開通に伴い、旧道沿線の環境は大きく改善されることになった。



314号 (S62.9.5発行)

第1回ふじかわ夏まつりが、昭和62年8月9日から2日間に渡って第1中学校グラウンドで行われ、延べ5万人の来場者で賑わった。

オープニングセレモニーでは、風船が大空高く放たれ、紅白の投げ餅が撒かれた。昼は、ふれあい広場を中心にちびっこすもう大会やミニSL乗車体験などが行われた。夜は、グラウンドに夜店が並び、旭町祇園ばやし保存会のおはやしにあわせ、神輿が練り歩いた。クライマックスには、スターメインやニアガラなど1,000発の花火が打ち上げられ、真夏の夜を鮮やかに飾った。



508号 (H15.11.12発行)

平成15年10月25日から30日まで、第58回国民体育大会「NEW!!わかふじ国体」が開催され、県内各地で熱戦が繰り広げられた。当町でもバレーボール競技成年男子6人制が行われた。

大会期間中は、町内外から大勢の方が来場され、アリーナに歓声と拍手が鳴り響いた。舞台裏では、多くの町民がボランティアとして運営を支え、大会を成功に導いた。



464号 (H12.3.8発行)

平成12年3月27日、東名のサービスエリアでもあり道の駅でもあるという、日本で初めてとなる多機能型施設として富士川楽座がオープンした。

富士川楽座がオープンする前は、当町を訪れる観光交流客数は10万人程度でしたが、オープン後は300万人となり、県内でも1・2位を競う観光交流地となった。合併後は、新富士市の西の玄関口として活躍が期待される。

567号(最終号 H20.10.8発行)



559号(H20.2.13発行)



平成20年1月28日に富士市内のホテルで富士市と富士川町の合併協定調印式が行われた。

調印式では、石川嘉延静岡県知事立ち会いのもと鈴木尚富士市長と坪内伸浩富士川町長が協定書に調印し、11月1日の新市「富士市」誕生に向けて、大きく前進した。

【広報ふじかわ&議会だより芙蓉 全記録(パソコン版)】

合併を記念して、広報ふじかわと議会だより芙蓉の創刊から最終号まで全てを記録したパソコン用DVDを作成しました。昭和33年からのまちのできごとが、広報ふじかわや議会だより芙蓉を通じて脳裏に甦ります。

11月4日(火)より富士川まちづくりセンターと松野まちづくりセンターにて、各施設先着100名(1人1枚)に無料配付いたします。なお、ご覧いただくには、DVD対応のパソコンが必要になりますのでご注意ください。



【富士川町閉町記念誌「ふじかわ」全世帯に配布】

閉町を記念して、富士川町107年の歩みを写真で綴った、富士川町閉町記念誌「ふじかわ」を作成しました。107年の間に、人々の生活様式は変化し、街並みも様変わりしました。一方で、富士山の美しさや富士川の清らかさなど変わらぬものもあります。あなたも、記念誌と共に富士川町の107年の歩みに思いをはせてみてはいかがでしょうか。

記念誌は、世帯配布されます。ご家族でご覧ください。

◎問合せ先 役場/企画課(TEL81-4802)



富士市と合併後、住民異動届などの手続きが変更になります

下表1の事項につきましては、11月以降、富士市役所市民課で手続きを行ってください。住民異動届(転居、転出、世帯分離等)、戸籍の届出、国民年金の手続、パスポートの手続、外国人登録の手続も受付します。

なお、富士川まちづくりセンター、松野まちづくりセンターでは、住民票の写し等一部の証明書のみ発行となります。詳細は、下記までお問い合わせください。

また、国民健康保険の取得及び喪失のみの届出は、平成21年3月31日までは富士市役所国民健康保険課で受付しますが、4月1日以降は、富士市役所市民課へ届出ください。



表1

印鑑登録証	現在の印鑑登録証は引き続き使用できます。富士市のカードに変更したい方は、富士川町の印鑑登録証と免許証または健康保険証等を持参して手続きをしてください。
住民基本台帳カード	富士川町で交付した顔写真付住民基本台帳カードは、引き続き使用出来ますが、新住所の裏書きをする必要があります。住民基本台帳カードを持参して手続きをしてください。
公的個人認証	有効期限まで、そのまま使用できます。

富士市役所市民課では、月曜延長(月曜が祝日の場合は除く)及び毎月第1日曜日(平成20年11月、平成21年1月を除く)を開庁しています。

(注) パスポート、住民基本台帳カード、公的個人認証は、受付ません。

	月曜延長	日曜開庁
開設時間	17:00~19:00	9:00~16:00
取扱業務	戸籍の全部(個人)事項証明、身分証明書、除籍、改製原戸籍、住民票の写し、年金現況証明、印鑑登録証明書、印鑑登録など	左記に加え、住民異動届、戸籍届

※富士市、富士宮市、芝川町では、住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍の全部(個人)事項証明の相互交付を実施しています。交付場所は、富士市役所市民課、富士宮市役所市民課、芝川町役場町民課です。詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

◎問合せ先 富士市役所 / 市民部市民課お客様担当 (TEL55-2748)

施設名称及び電話番号の変更について

富士市との合併に伴い、11月1日より以下の公共施設等の名称を変更します。

また、併せて電話番号も変更します。お電話を掛ける際は、お間違いのないようにお願いします。



現在の施設名称	合併後の施設名称	合併後の電話番号	合併後の担当課
富士川町地域包括支援センター	富士市西部地域包括支援センター(仮)	81-4820(代)	介護保険課
富士川町役場庁舎	富士川まちづくりセンター	81-1111(代)	まちづくり課
松野公民館サングレア	松野まちづくりセンター	56-1055(代)	まちづくり課
富士川町中央公民館	富士市富士川ふれあいホール	81-2333(代)	市民協働課
富士川町中央公民館図書室	中央図書館富士川分室	81-4814	中央図書館
富士川町総合体育館	富士市立富士川体育館	81-2111(代)	スポーツ振興課
富士川町地域福祉センター	富士市富士川地域福祉センター	81-1220(代)	介護保険課
富士川町立岩淵保育園	富士市立岩淵保育園	81-1008	こども保育課
富士川町立松千代保育園	富士市立松千代保育園	85-2336	こども保育課
子育て支援センター	子育て支援センター ルンルン	85-2811	子育て支援課
富士川町立第一幼稚園	富士市立富士川第一幼稚園	81-0480	こども保育課
富士川町立第二幼稚園	富士市立富士川第二幼稚園	85-2122	こども保育課
富士川町立第一小学校	富士市立富士川第一小学校	81-0481(代)	教育総務課
富士川町立第二小学校	富士市立富士川第二小学校	85-2005(代)	教育総務課
富士川町立第一中学校	富士市立富士川第一中学校	81-0482(代)	教育総務課
富士川町立第二中学校	富士市立富士川第二中学校	85-3333(代)	教育総務課
富士川町給食センター	富士市富士川学校給食センター	81-0761(代)	教育総務課
スマイルクラブ(一小区)	スマイルクラブ(一小区)	81-0918	子育て支援課
ハッピークラブ(二小区)	ハッピークラブ(二小区)	85-2877	子育て支援課
富士川楽座	富士川楽座	81-5555(代)	商業労政課

◎問合せ先 役場/企画課(Tel81-4802)

まちのびるまつり

思わず涙が

八月二十三日(土)、松野公民館サンクレアにおいて昭和三十年頃の松野を舞台に田中絹代、佐久間良子などが出演した映画「母子草」の上映会を行いました。

会場には、懐かしい映画を見ようと多くの人が訪れ、母が子を思う様子を描いた映画に、時折涙ぐむ人の姿も見られました。



準備期間が短い中で

八月二十三日(土)と二十四日(日)、中央公民館において第十回子ども文化祭を開催しました。

今回は、十一月に富士市との合併を控えているため、例年より約二ヶ月早い開催となりました。子ども達は、準備期間が短いにもかかわらず、すばらしい作品や舞台を披露していました。

また、書道やお茶、ゲームなどにチャレンジ出来る体験コーナーは、会場を訪れた多くの子ども達で賑わっていました。



元気の源は 三歳になる曾孫

この度、佐伯サダさん(木島)が百歳、望月みやさん(相生町)と石川武雄さん(俣下町)が九十五歳を迎えられましたので、町より寿詞と長寿祝い金が贈呈されました。

百歳になる佐伯さんですが、足腰は丈夫とのこと。「元気の源は、三歳になる曾孫と一緒に過ごすこと」と笑顔で話してくれました。おめでとうございます。



▲佐伯サダさん

福祉事業に役立てて

合併を見据え七月に解散した功友会は、会費を町の福祉事業に役立てたいとして、九月三日（水）社会福祉協議会とふじばら作業所へ車椅子やテレビなどを寄附しました。



最後の定例会

九月八日（月）から三日間、富士川町議会最後の定例会を開催しました。

定例会では、十九年度決算、二十年度補正予算、一部事務組合の解散・脱退、それに伴う財産処分など二十四の案件を審議し全て議決しました。閉会の際には、町長と議長から今までの議会を振り返り「皆さんの協力があったことで事を円滑に進めることができました」とお礼の言葉が述べられました。



楽しんだ敬老会

九月十二日（金）、中央公民館において第七十七回富士川町敬老会を開催しました。今回の敬老会該当者（昭和九年三月三十一日以前生まれ）は、町内で二千四人となりました。

敬老会修了後の演芸大会は、西川のぼるさんによる寅さんのものまねや中国雑技団による妙技、三沢あけみさんの歌が披露され、会場は大いに盛り上がりました。



元オリンピック選手が語る

九月二十一日（日）、中央公民館において瀬古利彦氏を講師に迎え「心で走る」をテーマに文化講演会を開催しました。

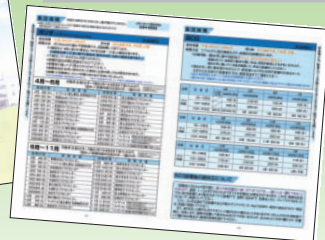
講演は、瀬古氏が出場した箱根駅伝の体験やオリンピック選手に選考されるまでの血のにじむような練習、スタッフとして参加した北京オリンピックの舞台裏などのお話をしていただきました。オリンピックに携わることのでられた貴重な体験談に、来場者は興味津々の様子でした。



富士市健康カレンダーを ご活用ください！

保健センター
だより

今月中に平成20年度(11月～平成21年3月まで)の保健事業が掲載してあります「富士市健康カレンダー」が各世帯に配布されますので、健康づくりにご活用ください。なお、保健事業内容が富士市と富士川町で異なるところがありますので、ご確認の上、ご利用ください。



◆母子保健事業・・・妊婦から乳幼児

保健事業名	対象・内容等
母子健康手帳の交付	フィランセ西館1階 母子相談室において交付
妊婦健康診査(※)	委託医療機関にて、妊娠週数に応じ健診5回分が助成されます。
お母さんお父さん教室	出産を迎えるお父さんお母さんのための教室
赤ちゃん訪問	赤ちゃんが産まれたご家庭に訪問をします。母子健康手帳別冊についているハガキ「出生通知書」を富士市役所市民課窓口へ提出してください。
健康相談	電話相談(Tel64-8994) 来所による相談はフィランセ西館1階母子相談室までお越しください。 身体測定は授乳室にある自動身長体重計で自由に測定できます。
4か月・10か月児健康診査(※)	委託医療機関にて健診が受けられます。
離乳食講習会	離乳食の進め方についての講話・作り方・試食
6か月児すくすく赤ちゃん講座ブックスタートふじ	身体測定・健康・歯科の話、絵本の読み聞かせ・紹介・プレゼント
1歳6か月児健康診査	身体測定、内科健診、歯科健診、健康・栄養・歯科相談・フッ素塗布
3歳児健康診査	身体測定、内科健診、歯科健診、眼科検診、尿検査、健康・栄養・歯科相談・フッ素塗布

※お手元の受診券や受診票はそのまま使用できます。

◆成人保健事業・・・成人の健診等

平成20年度の各種健診につきましては、8月までに富士川町で実施しました。合併後については受診できませんので、ご了承ください。平成21年4月からは、富士市の健診の受け方を参考に受診してください。

◆予防接種事業

集団接種			個別接種		
BCG	フィランセ	日程は富士市健康カレンダー参照	三種混合・二種混合・麻しん風しん混合・日本脳炎 インフルエンザ	乳幼児	指定医療機関にて予約
ポリオ	まちづくりセンター他			小中学生	
			65歳以上		

※お手元にある予防接種予診票は、そのまま使用できます。なお、乳幼児の予防接種通知については、今後はありませんのでご了承ください。

◆健康づくりを支援する事業

健康相談、市民健康相談、市民栄養相談、8020歯の健康相談、骨の健康相談、健康づくり講座、食生活講座、運動講座、禁煙講座、訪問指導、地区健康講演会等

各種保健事業の実施については、合併後、富士川町保健センターがまちづくりセンターになりますので、富士市フィランセ(富士総合庁舎近く)となります。ご自身や家族の健康づくりにご活用ください。

◎問合せ先 富士川町保健センター(Tel 81-4807) 富士市フィランセ(Tel 64-8990)

各種 相談日 のお知らせ

※全て無料相談ですので
お気軽にご利用ください。

◆こころの相談

10月20日(月) 13:30～16:00
富士保健所(Tel65-2155)
11月6日(木) 13:30～16:00
富士宮分庁舎(Tel0544-27-1131)

◆不妊専門相談(Tel055-991-2006)

10月24日(金) 10:00～15:00 あざれあ
11月14日(金) / /

◆エイズ検査(Tel65-2659)

10月22日(水) 18:00～19:45
11月12日(水) 9:00～11:30
富士健康福祉センター 1階予診室

◆B型肝炎・C型肝炎ウイルス検査(Tel65-2659)

10月22日(水) 13:30～16:30
富士健康福祉センター 1階予診室

福祉情報ボックス

問い合わせ先
役場健康福祉課
☎81-4808

自己決定を支援する福祉サービスを紹介します

障害のある方も地域で自立した生活をおくることを目標に施行された「障害者自立支援法」。この法律でいう「自立」とは、障害者が他者の手を借りたとしても、自分はいかに自立したいと自己決定し、生活していくことを意味しています。その自己決定を支援する福祉サービスを簡単に紹介します。

【サービスの種類】

ホームヘルプやショートステイなど、在宅生活を続けることを支援する居宅介護系のサービス。
 また、施設入所により自立訓練や生活介護などを受けて、地域生活を旨とする入所訓練系のサービス。
 障害程度の軽減を目的として受

ける手術などの費用負担を軽減する育成医療や更生医療、精神科通院医療費の助成などの自立支援医療。
 その他には、補装具や日常生活用具の給付などが挙げられます。

【利用のしかた】

利用申請された方に対して心身の状況を調査し、主治医の意見書と併せて審査会により判定が行われます。その判定では、どのくらいのサービスが必要な状態であるのか(障害程度区分)が決められます。その後、事業者との契約により、利用開始となります。

富士市との合併後は、富士市役所・障害福祉課が申請窓口となります。

【利用料】

サービスを利用した際、原則一割をご負担いただきます。また、施設サービスを利用した場合の食費や光熱水費などは全額自己負担となります。

ただし、負担が重くなり過ぎないよう、所得に応じて支払う費用の上限が決まっています。

【相談窓口】

町の身体障害者相談員や知的障害者相談員をはじめ、身体・知的精神障害に対する相談支援事業所の方々が様々な相談に応じます。どうぞお気軽にご相談ください。

相談支援事業所名	電話番号
くぬぎの里（主に身体障害）	35-5589
せふりー（主に知的障害）	55-5190
ゆうゆう（主に精神障害）	35-2911
ほっと（主に精神障害）	65-7060
チャレンジ（主に就業関係）	35-1148

町への寄付金等 8月21日～9月20日届け出分(敬称略)

◆(株)ノダ富士川事業所 社会福祉事業へ
 100,000円

シャローム富士川ギャラリー展示

◆10月16日(木)～31日(金)
 ……富士宮市「マイロード本町レディース会」作品展

◆11月1日(土)～15日(土)
 ……社会福祉施設「くぬぎの里」作品展

戸籍のまど
 八月二十日～九月二十日届け出分(敬称略)

おめでとう

区名氏名 保護者

吉津 友保 情 洋介

新町 深田ここみ 誠

清水町 宇佐美華姫 武彦

中野台一 酒井 樹輝 大樹



おくやみ

区名氏名 年齢

相生町 森木 久俊 70

相生町 望月 敏男 84

四十九町 澤瀬 常雄 77

小池 高瀬 定雄 59

小池 宮原 たか 87

東町一 齋藤せつ子 81

東町一 原田 清 75

富士見町 久保田正治 71

大北町 望月 隆 85

合併に伴う中央公民館の利用についてご案内

富士市との合併に伴い、富士川町中央公民館が「富士市富士川ふれあいホール」に名称変更します。つきましては、施設の利用方法が以下のとおり変更しますので、内容をご確認の上、ご利用ください。

【富士市富士川ふれあいホールの利用手続きの流れ】

利用者登録（窓口）→予約（窓口、電話、インターネット）→本申請（窓口）→支払い（金融機関）

予約方法	【ホール、多目的室】 1年前の当該月より予約可能 【研修室、会議室、講義室、和室】 6ヶ月前の当該月より予約可能 ※ただし、事前に利用者登録が必要となります。	申請方法	予約後に使用承認申請書に記入し、事務室に提出（11月5日より申請受付開始）。利用したい日の1年前もしくは6ヶ月前の月の初日の13時30分から調整会議を行い、利用申請が始まります。会議終了後、随時受付を開始します。 ※調整会議とは、時間までにお集まりいただいた利用者の希望日を確認し、重複する日程については話し合い、もしくは抽選を行い決定する会議です。
予約受付	窓口／8:30～16:30 電話及びインターネット／調整会議翌日から	許可書（承認）	使用承認申請書提出後に使用承認書を発行
支払い方法	使用日の3ヶ月前までに、納付書にて指定金融機関へ納入（3ヶ月以降については、承認のあった日に納入）	使用料	有料（ホール、多目的室、会議室、和室、講義室） 無料（研修室）
利用登録に際する必要事項	①団体名②代表者氏名、住所、連絡先 ③会員数（名簿）④活動目的・状況等 ⑤パスワード（英数字4～15桁） ※要身分証明書	その他	富士川まちづくりセンター改修工事期間中（平成20年11月～平成21年3月）、社会教育・まちづくり活動として多目的室や和室を利用する場合は、まちづくりセンターが承認すれば減免されます。 ※要減免申請書

若鮎グループからのお知らせ（富士川町健康づくり食生活推進協議会）



お洒落な人参グラタンスープを作ろう！

人参には、カロテンが多く含まれ、抗酸化作用があります。
肝機能強化、がん予防によいとされています。
フランスパンを浮かべ、スープに浸して食べてください。

【作り方】

- ① 人参は、薄切りにして鍋に入れ、固形コンソメを溶いたスープBを1カップ入れ茹でる。
- ② やわらかくなった人参を、裏ごしまたはミキサーにかける。
- ③ ②の人参を鍋に入れ、バターを加えて、火にかけ弱火で煮詰める。
- ④ 生クリームと水で溶いたスキムミルクAを、徐々に混ぜ入れ味を調える。
- ⑤ 1cm厚さに切ったフランスパンに④を小高く塗り、オーブンで乾く程度に焼く。
- ⑥ 残りの固形コンソメスープは、塩、こしょうで味を調べ、器に入れ⑤のフランスパンを浮かす。好みで粉チーズを入れる。



人参グラタンスープ（材料）6人分

A	スキムミルク	大さじ3
	水	大さじ3
	人参	150g
	バター	15g
	生クリーム	大さじ1
B	固形コンソメ	2個
	水	6カップ
	フランスパン	80g
	塩、こしょう	少々
	粉チーズ	大さじ6

1人分の栄養価

エネルギー	103Kcal
タンパク質	3.7g
脂質	3.4g
カルシウム	70mg



長い間「若鮎グループからのお知らせ」をご拝読くださり、ありがとうございました。

お隣さんからお向かいさん運動が実を結び、今では、小学校料理クラブの講師、男性料理教室の開催、手作り味噌づくり教室の開催等町民の方々とふれ合ってきました。

合併後は、富士市食生活推進委員会の富士川地区として、家族や地域の方へ健康づくりの普及啓発を行っていきます。会員28名更なる努力を惜しみなくする所存でございます。今後ともよろしくお願いたします。



「星の子」の
原作者

太田利三さんが連載を振り返る



太田利三（おおた としろう）

1939年、富士川町生まれ。生後7ヶ月でポリオにより歩行障害となるが、未就学独学で画家になる。

<受賞>

第1回障害者アートバンク大賞、1992年度国際芸術文化賞、日米親善美術展シアトル市長賞、水上杏平大賞、読売美術賞、厚生大臣賞、他23回の受賞歴

昭和40年1月15日発行の広報富士川（第60号）に、当時は「のら」という題で掲載したのが始まりです。その後、昭和44年12月25日発行の広報富士川（第115号）まで連載。

Q 作品のテーマに「子ども」を選んだ理由を教えてください。

生後7ヶ月で下半身の運動機能が失われる身体になってしまい、学校に行くことも出来ず、しいたげられた子ども時代を過ごした。そんな環境もあって、子ども時代の憧れが強く、自然と作品のテーマに「子ども」を選びました。

昭和45年1月25日発行の広報富士川（第115号）より星の子として連載が始まります。

Q なぜ、星の子に名称変更したのですか。

昔も今も子どもの心は不変なもの。その不変で純真なキラッとした心を、星の子に例えたことが始まりです。

Q 作品のアイデアはどこからくるのですか。

毎日のように小学校に出掛け、子どもと触れ合うことです。周囲の人は、子どもの何でも見たがる聞きたがる言動が煩わしく思えることもあるそうですが、私にとっては、その言動に気持ちが満たされ、そこからひらめくことが多かったです。

Q 連載する上で、印象に残ったことは何ですか。

子どもに共感してもらえたことです。ある子どもが「母親に叱られると星の子を読むよ」と言った言葉が、今でも忘れられません。

Q 最後に、太田さんにとって「星の子」とは？

他の作品とは違って、ストレートに自由に自分の感性を表現できる場所でした。ありがとうございました。

短歌

まきの木大学短歌クラブ

この町に短歌と書道と字びたる四半世紀よ「文淵」いらく

謙田 春子

町の名は変りゆけども高台の墓地より全き富士の姿ぞ

佐野 萬寿

たった一軒の小さな書店なくなりて五年後町の名消えゆかんとす

入澤由美子

道程も縮まる思ひ娘らの位む同じ市民とならむ日を待つ

大島 愛子

富士らかく望める部屋に起き伏せり町の名消えても変らぬ景色

望月 富子

高齡となりてとりわけ思うこと任みよき町に暮しきしかな

佐野みつ子

百七年の歴史と閉じるこの町の小車の里に今日も草引く

白井滋賀子

折々の景色に親しみ過ぎしたる五十年はフィルムに残る

佐野 裕子

嫁ぎ来て五十余年書き慣れし富士川町ともう書くことなし

佐藤みよ子

気がかりのなしと言はなく町の名の変るこの年の梅と干したり

久保田カノ子

合併はさらなる光と信じおり町の歴史の閉ざさるる今

芦川 霊衛

信驚く人柄まろき町民性かわらずにあれ市民となりても

佐野てる子

僻地なりし里も変りて此の町に喜び多くわれは任み古る

石川千鶴子

うすべにの芙蓉はあさの日に咲けり町の花なる最後の夏を

佐野 菊枝

富士川町と親しみ慣れし五十年住所変わるもつきぬ名残は

小川 興子

町の名は間なく変われど富士川は富士川として永久なる流れ

長谷川ゆり子

町としての歴史も人も消ゆるなく富士市とならむ十一月一日

大和多梅子

「町」といふほどよき器に育てられ今日を生きぬるわれと思へり

植松 法子

水道メーター検針月の 変更について

富士市との合併に伴い、水道メーターの検針月が奇数月の初旬から偶数月の中旬に変更となります。

そこで、合併前の切り替えのため、10月15日から25日までの間に、約1ヶ月分のメーター検針に伺います。なお、請求月は今までと変わりません。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ先 役場／水道課 (TEL81-4812)

犬とねこの飼い方教室

飼い主を対象に犬の正しい「しつけ」の知識と方法及びねこの適正飼育や知識などを普及啓発し、地域における動物との共存を図ることを目的とした飼い方教室を開催します。当日は、動物を連れて来ないでください。

日時 12月4日(木) 13:30～15:30
会場 富士保健所富士宮分庁舎(2階大会議室)
対象 飼育している方やこれから犬やねこを飼う予定のある方

定員 20組
受講料 無料

申込方法 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、既に飼っている方は動物の種類(犬、ねこ)、動物の名前・性別・年齢と現在困っていることを明記し、下記住所へ11月20日必着で投函ください。

申込み先 〒416-0906 富士市本市場441-1
富士保健所 動物保護第2指導班
(TEL65-2679)

アレルギー性鼻炎を理解しよう

つらい花粉症などのアレルギー性鼻炎に対する理解を深めて、日常生活に役立てていただくために、講演会を開催します。

日時 10月30日(木) 15:30～17:00 開場15:00～
会場 フィランセ西館(4階大ホール)
対象 アレルギー性鼻炎が心配なご本人やご家族
講演 講師 上出洋介先生
(かみで耳鼻咽喉科クリニック院長)

申込方法 10月27日(月)までに、電話またはファックスにてお申し込みください。

申込み先 富士市健康対策課 母子保健担当
(TEL64-8994) (FAX64-7172)

双子の子育て交流会

双子のお子さんを育てているお父さん・お母さん、双子の赤ちゃんを妊娠中の妊婦さん、一緒に子育てについてお話しませんか?

日時 11月14日(金) 10:00～11:30 受付9:45～
会場 フィランセ東館(2階ふくし学習室)
対象 双子・三つ子のお子さんの保護者
双子・三つ子の赤ちゃんの妊婦さん
講演 講師 堀田久美さん(助産婦)
テーマ「双子の子育て先輩ママの体験談」

その他 託児をご希望の方(先着15組)

申込方法 10月20日(月)の午前9時から受付を開始します。

申込み先 富士市健康対策課 母子保健担当
(TEL64-8994)

この一票
大事な私のメッセージ

富士市議会議員富士川選挙区増員選挙

投票日 11月23日(日)

時間 7:00～20:00
(かぎあな区は18:00まで)

投票所 合併前と同じ場所です

問合せ先 富士市選挙管理委員会
(TEL 55-2879)

投票日に仕事がある人や、旅行に出掛ける人、または病気などで投票所に行けない人は期日前投票をしましょう。

【期日前投票ができる期間】

日時 11月17日(月)～22日(土)
8:30～20:00

会場 富士川まちづくりセンター(旧 保健センター)

合併前後の富士斎場及び庵原斎場（仮称）の使用について

合併後は富士斎場と庵原斎場（仮称）どちらも使用できますが、火葬許可証の手続きがこととなります。なお、富士斎場は火葬料及び霊柩車使用料は無料で、庵原斎場は管外料金となり火葬料5,000円 霊柩車使用料2,100円が掛かります。

また、11月1日以降の死亡届は富士市市民課が窓口となります。



【火葬の予約は】

富士斎場の窓口は…富士市市民課（TEL 55-2749）へ
時間外及び土日・祭日は富士市役所守衛室（TEL 51-0123）へ

庵原斎場の窓口は…10月31日までは環境衛生組合（TEL 81-0836）へ
時間外及び土日・祭日は富士川町役場（TEL 81-1111）へ

11月1日からは（仮）静岡市清水区役所蒲原支所（TEL 054-385-7760）へ
時間外及び土日・祭日は宿直（TEL 054-385-3111）へ

■ 新着図書 ■

新着図書情報は、毎週火曜日14:40～Radio-fでも放送しています。

児童図書

おにいちゃん	後藤 竜二／さく
おばけ美術館へいらしゃい	柏葉 幸子／作
楽器の絵本フルート	クリストフ・ハイムブーヒャー／文
楽器の絵本ヴァイオリン	ハイケ・ブランゲ／文・絵
地下の活用がよくわかる事典	青山 やすし／監修
ひとりざむらいとおばけアパート	齊藤 洋／作
ピンポンはねる	工藤 純子／作
ぼくのじかん	ラニ・ヤマモト／作
水はめぐる	ロシェル・ストラウス／作
妖精ケーキはミステリー!?	柏葉 幸子／作

一般図書

「愛」なき国	NHKスペシャル取材班／著
あしたへの歌	秋吉 真実／著
あなたは、それでもまだタバコを吸いますか!?	小島 重信／著
延安	リービ英雄／著
雷の科学	妹尾 堅一郎／監修
奇天烈食道楽	村松 友視／著
ごく普通の人でも難関資格に受かる非常識勉強法!	石井 和人／著
すぐに役立つトラブルから子供を守る法律マニュアル	梅原 ゆかり／監修
図説浮世絵に見る江戸の一日	佐藤 要人／監修
スヌムムリクの恋人	野島 伸司／著
世界はいっしょにまわってる	稲田 雅子／文
戦場で出会った子犬の物語	ジェイ・コペルマン／著
大切な人が「余命6カ月」といわれたら?	ホスピスケア研究会／監修
読む力を育てる読書へのアニメーション	渡部 康夫／著
夜騎士物語	新堂 冬樹／著

みんなのQ&A

【家庭用生ごみ処理機購入における補助金について】

Q 家庭用生ごみ処理機の購入を検討していますが、補助金等もらえる制度はありますか？

A 生ごみ減量化推進事業費の補助としまして、生ごみ処理機の購入に対する補助制度があります。補助額は、購入費の2分の1以内とし、100円未満は切り捨て、限度額は3万円となっております。詳細につきましては、役場産業環境課環境衛生スタッフ(TEL81-4805)までお問い合わせください。

また、合併後は富士市廃棄物対策課(TEL55-2769)で同様の補助制度がありますので、そちらをご利用ください。

※ここでは、皆さんから寄せられました町政に対するご質問やご要望の中で、広く町民に周知していく必要があるものをご紹介します。

編集後記

昭和33年から創刊されました「広報ふじかわ」は、この度、最終号を迎えることになりました。広報事業の長い歴史の中で、平成16年4月から約4年半、広報編集に携わることが出来たのは、私にとって貴重な経験となりました。

合併後は、「広報ふじかわ」に代わって「広報ふじ」が毎月2回、5日と20日に発行されますので、引き続きご愛読いただけたら幸いです。

長い間、ありがとうございました。

渡邊 裕喜

富◆士◆川◆楽◆座◆情◆報◆

【お問い合わせ】TEL 0545-81-5555 (代)
ホームページ www.fujikawarakuza.co.jp

4階 わいわい劇場 **宇宙のかなたから**



おとな600円 こども300円
上映時間はお問い合わせ下さい © Benesse Corporation

2階 体験館どんぶら おとな600円 こども300円

10月の工作教室

- ・四次元ミラー作り(200円)
- ・アロマジェル作り(100円)
- ・バルーンロケット作り(無料)

※工作教室は時間制です。くわしくはお問い合わせ下さい

盆栽展
10/24(金)～26(日)
9:30～17:00



主催:富士樹会
2階イベントスペース

近藤勝彦絵画展
10/24(金)～11/3(月・祝)
9:30～17:00 (最終日は16時まで)



4階フジヤマギャラリー

米村でんじろう公式推薦

マグネットワールド

ふしぎでたのしいじやくのひみつ展

テレビやパソコンなど、暮らしの中で活躍している磁石。しかし、不思議な性質を持つ磁石の魅力はあまり知られていません。本展は、科学技術館(東京・北の丸)全国巡回展の1つで、「マグネット」をテーマとした、5つのゾーンから成る「16」の体験型アトラクションで構成されており、磁石の新たな楽しさを教えてくれるアイテムが集まっています。

2008年11月7日(金)～2009年1月12日(月・祝)

まちのメモ

平成20年10月1日現在

人口	16,722人
男	8,165人
女	8,557人
世帯数	5,615世帯

広報ふじかわ

10月号 No.567
2008.10.8

発行/富士川町企画課 ☎0545-81-4802 FAX0545-81-2710
〒421-3305 静岡県庵原郡富士川町岩淵121番地
ホームページアドレス <http://www.fujikawa-cho.com/>
電子メール homepg@town.fujikawa.shizuoka.jp
印刷/佐野印刷株式会社 静岡県静岡市清水区青葉町3番1号